必ずお読みください

C.A.T. Versatile アッパーアセンブリー

■概要

本製品は、C.A.T. Versatile 電動ガンの交換用アッパーレシーバーアセンブリーです。

交換手順については基本的な作業について記載しております。実際には個体差や相性によって小加工や調節が必要な場合がありますことご了承ください。

ユーザー様で組み込む製品のため、完成品として販売されている Versatile よりも初速や命中精度が低くなってしまう場合があります。その場合はスプリング交換や調節を行ってください。

■必要なもの

- アジャストツール
- プラスチック / ゴムハンマー（固い場合）
- C.A.T. 取扱説明書（Versatile 本体に付属の説明書）

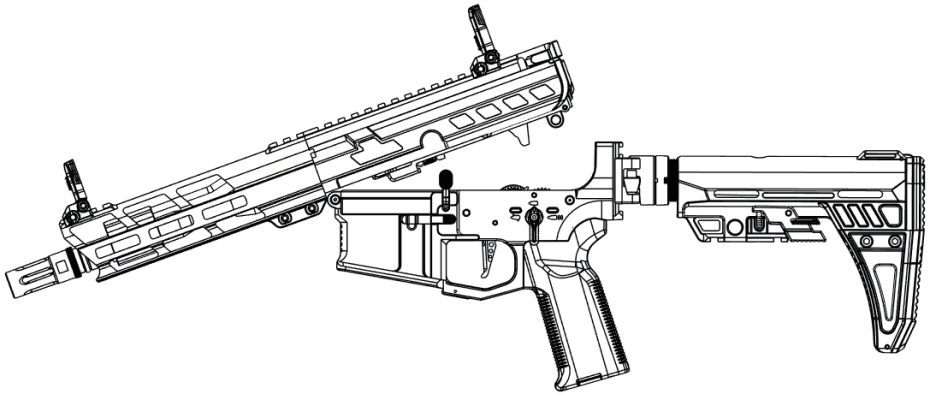
■交換手順

警告

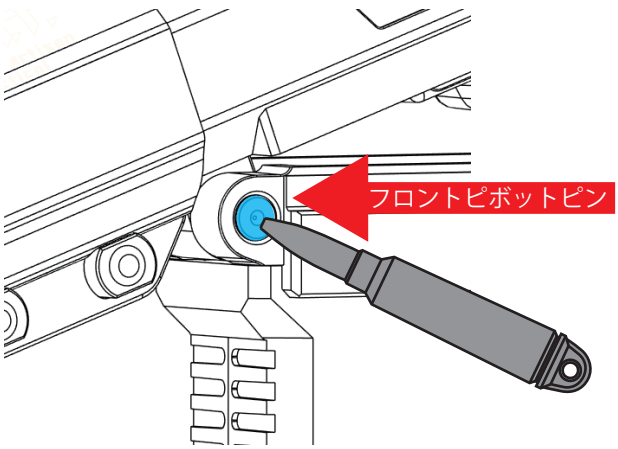
意図せず銃が作動してしまう可能性があります。
必ずバッテリーとマガジンを外し、銃口先の安全を確保した状態で作業を行ってください。

① C.A.T. 取扱説明書 P9「**■プリコッキングの調節と解除の手順**」を④まで進めて、☆**テイクダウン状態**にしてください。

☆**テイクダウン状態**



② フロントピボットピンをアジャストツールで抜いてください。
※完全に抜き切れないようになっています。アジャストツールで押し込めない部分までピンを移動させないでください。



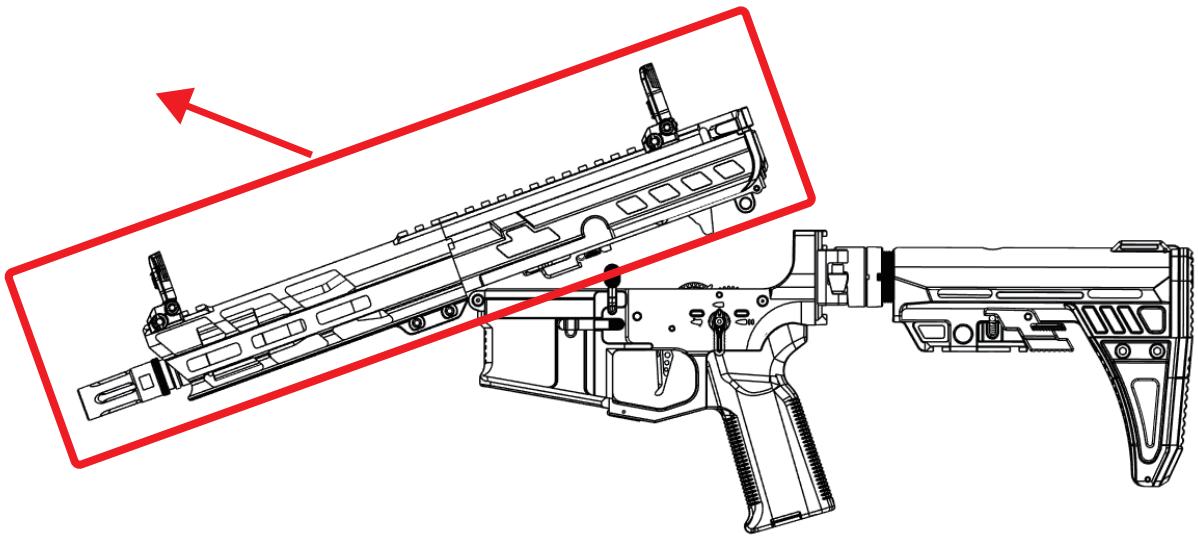
POINT

ピンが固い・抜けない場合

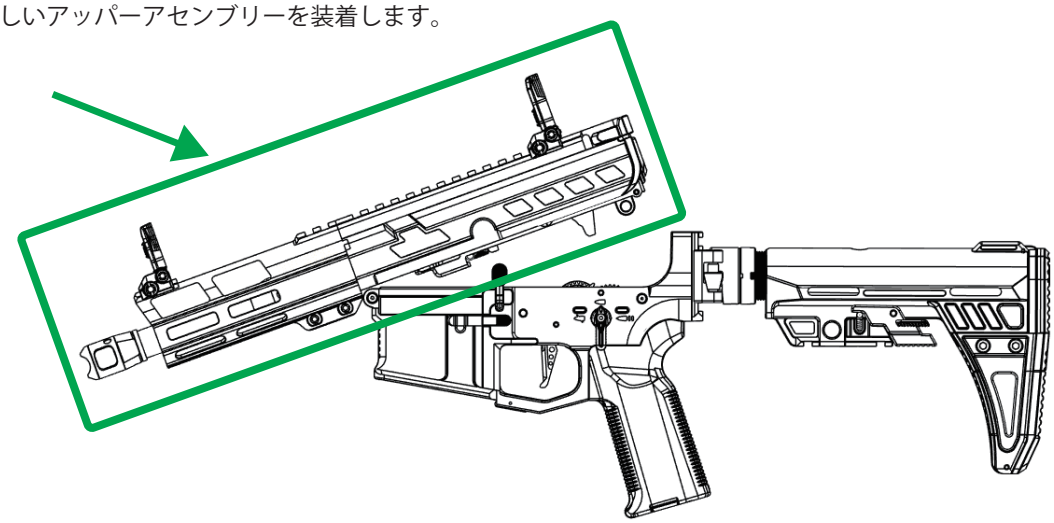
先端がプラスチック、もしくはゴム製のハンマーでアジャストツールを優しく叩いてみてください。

それでも抜けない場合は無理をせず、近隣の専門店、もしくは C.A.T. JAPAN までお問い合わせください。

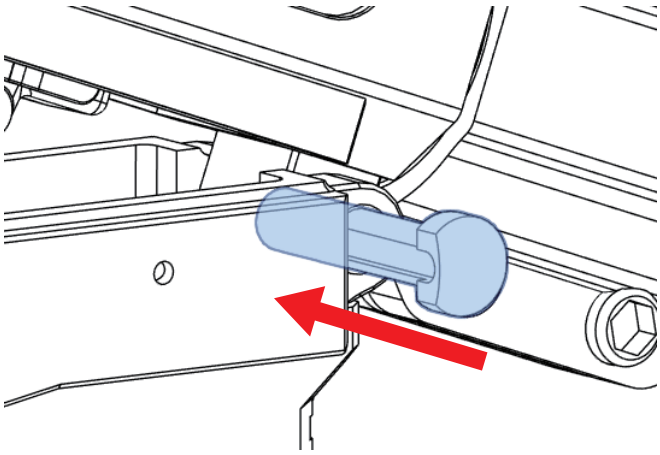
③ 元々ついていたアッパーアセンブリーを取り外します。



④ 交換したい新しいアッパーアセンブリーを装着します。

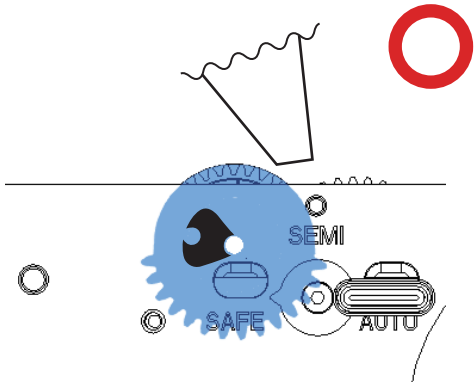


⑤ フロントピボットピンを戻します。（固い場合はプラスチック・ゴムハンマーを用いてください）



⑥ MAP セクターギアの歯の向きを確認します。

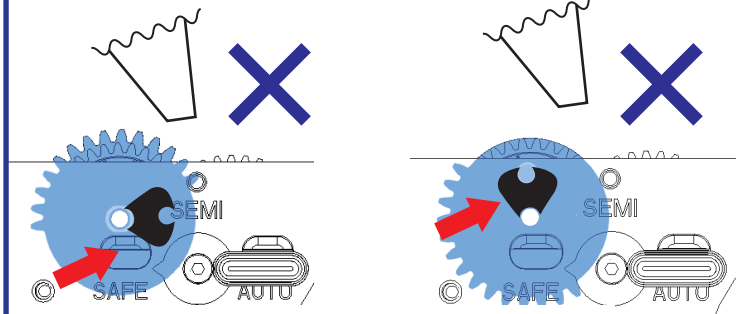
良い例



セクターギアの大きな歯が
真下を向いていれば OK です。

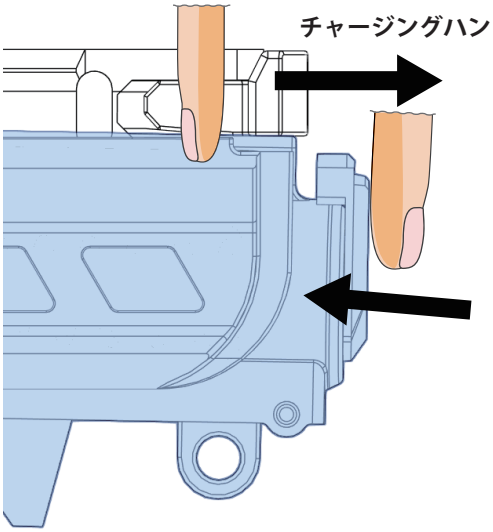
悪い例

タペットプレートとセクターギアが接触



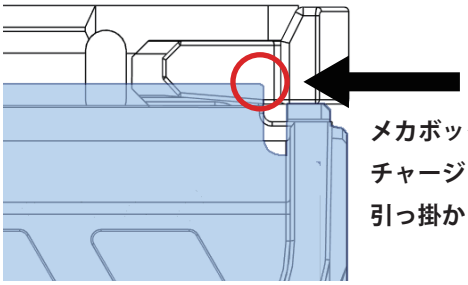
このまま閉じることはできません。
無理に閉じると故障の原因になります。

⑦ アッパーメカボックスを適切な位置にセットしてください。
（元々セットされている場合もありますがアッパーだけで放置していると自然に外れてしまいます）



チャージングハンドルを引きながら

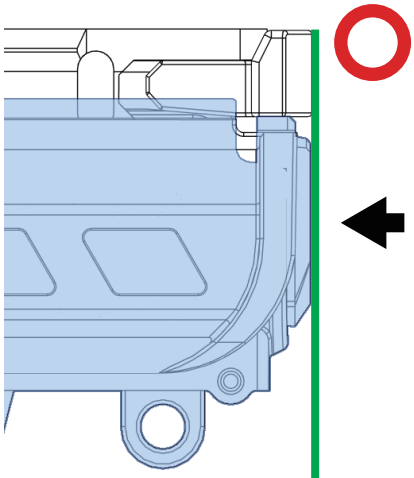
斜め上方向に
メカボックスを
押し込む



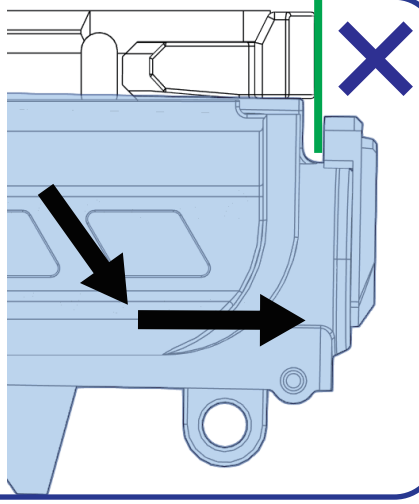
メカボックスのこの部分が
チャージングハンドルに
引っ掛かっていれば OK

※メカボックス後端を抑えておかないと戻ってしまう場合があります

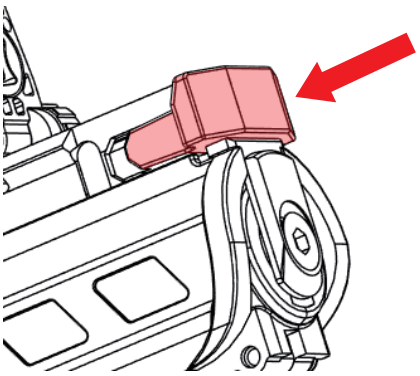
適切に収まっている状態

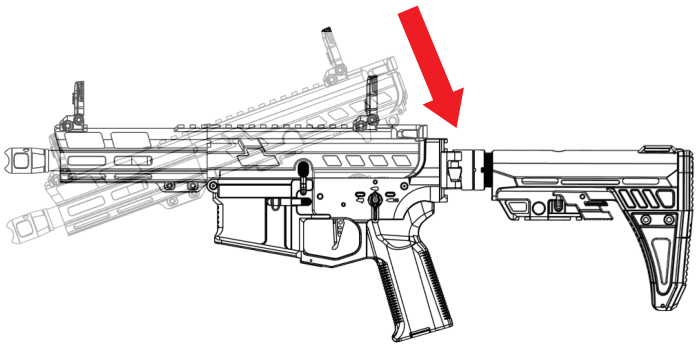


メカボックスが飛び出ている状態



⑧ チャージングハンドルを介してアッパーメカボックスを押しながら、アッパーを閉じ、テイクダウンピンを戻します。





Point：うまく閉じれない場合

原因として以下が考えられます。

1. テイクダウンピンが戻ってしまっている
   →テイクダウン時と同様、アジャストツールを使って一定位置まで抜いてください

2. セクターギアとタペットプレートが干渉している
   →前項の歯の向きを確認してください。問題が無ければ、僅かな左右のガタが原因のため、アッパーレシーバー自体を少し横方向に傾けて閉じるようにしてください。

上記でも解決しない場合は、無理せずに近隣の専門店、もしくは C.A.T. JAPAN までお問い合わせください。

⑨ バッテリーを繋ぎ作動させて、セミロック※が頻発したり、作動が不安定だったり、弾道がおかしかったりなどした場合はまず**バッテリーを満充電にしてから**プリコッキング調節（C.A.T. 取扱説明書 P10 参照）を行ってください。

Point：セミロックとは

セミオートでのみ発生する現象で、トリガーを引いても撃てなくなります。フルオートで射撃すると解除されます。
セミロックのまま無理にトリガーを引くと破損の恐れがあります。
頻発する際は下記をご確認ください。

1. バッテリーのスペックが低すぎないか（7.4v 1000mAh 20C 以上）
2. バッテリーが劣化、もしくは充電不足ではないか
3. プリコック調節は完了したか

上記でも解決しない場合は、購入店、もしくは C.A.T. JAPAN までお問い合わせください。

以上で完了です。初速や命中精度の低下を感じる場合は、プリコッキング調節を実施したうえで、スプリング交換やアッパーメカボックス内の調整を行ってください。